



入学式を挙行了しました

四月八日に平成二十二年度の入学式が来賓や保護者に見守られる中で挙行されました。今年度は七十二人の新入生が高校生活に胸を膨らませて入学しました。

一人一人の名前が呼ばれ、田村吉廣校長から入学が許可



新入生の入場です！

されました。

新入生代表の宣誓では重田結歌さんが「長野原高校の生徒としての自覚を持ち、学習と教科外活動に専念して何事もあきらめないで努力をする」と力強く宣誓しました。

田村校長は式辞に臨み、「大きく成長できる時期に明確な目標と強い意志を持ち具体的な行動と継続する精神力を鍛えてほしい。また、失敗を恐れる必要はないが、人の言葉に耳を傾けて、誤りは直す謙虚さが必要」と述べました。また「高校生活で社会人としての学力とマナーを身につけて実りある三年間を送ってほしい」と結びました。高校の三年間はこれからの人生のうちでは非常に重要な時期でもあります。

県高校総体総合開会式から

五月十四日に県営正田醤油スタジアムで「第四十五回群馬県高等学校総合体育大会総合開会式」が開催されました。県下の高校ダンス部の公開演技に続き、県下八十一校から延べ七九五七人が入場行進を行いました。

本校の森田教頭以下五十名は、旗手のスキー部の川村君を先頭にマスコットキャラクター「ヤマすけ」がプリントされた小旗を振りながら入場行進しました。今年度は入場行進「優秀校」を目指して練習を重ねてきました。残念ながら入賞は逃しましたが、若者らしく堂々の入場行進でした。来賓の挨拶に続いて、新島学園高校の越谷奈都美さんが力強い宣誓を行い、熱い戦がスタートしました。本校は昨年度スキー競技で女子が総合優勝しており、スキー部の活躍が期待されます。また、卓球部やテニス部などは当日から競技が行われましたが、残念ながら女子テニス個人二回戦進出を最高に初戦で敗退しました。次の大会ではこれをバネに活躍を期待いたします。

今年から「長野原高校たよみ」と「ながこうニュース」を統一して、「大きな文字で読みやすい」「学校通信 ヤマすけ」を発行することになりました。宜しくお祈りいたします。



行進する本校選手団の皆さん



宣誓する重田さん

念願の硬式野球部が発足しました！

今年度から本校に硬式野球部が発足しました。初代顧問に就任した元高校球児の大谷教諭は、昨年の十月頃「硬式野球の面白さを経験できる」「部活動の活性化が図られる」「大会規模が大きくなることで生徒の活躍の場が拡大出来る」「硬式野球に関心がある中学生の入学を確保したい(入学生全体の増加を期待出来る)」、また「学校・地域の活性化及びPRにつながる」ことが期待できる「等の思いから発足することを熱望していました。そして、昨年度の夏休みから、軟式野球部の練習に「硬式ボール」を取り入れてきました。平成二十一年十二月に校内で硬式野球部発足の承認を得て、群馬県高校野球連盟に加盟申請を行い、今年三月に加盟許可をいただきました。新入部員を募集したところ、二十名近い生徒が「硬式に興味があるので、是非やってみたい」「大きな大会を経験して、それを通して自分を成長させたい」と、元軟式野球部員や中学校での野球経験者とその期待に賛同の意を示してくれて入部しました。練習は本校グラウンドと長野原町総合グラウンドとを交互に活用



硬式野球部の皆さん

させていただき、基本練習と実践練習をしています。四月二十四日には初めて遠征練習合を行いました。結果は十二対〇と負けてしまいました。しかし、得点にはつながらなかったものの、全体では五本のヒットが出ました。また二年の野村君が二本のヒットを打つ活躍や今後の課題が見つかる等、有意義な練習試合でした。今後の目標は、最初の公式戦参加となる夏の「群馬県高等学校野球大会での初勝利」です。そのためには、十分に練習を重ねて普段の実力が発揮できるようにすることです。野球部が活躍することと、「長野原高校や吾妻地域の活性化」につながればと思います。学校を挙げて応援しますので、今後の硬式野球部の皆さんの活躍を期待します。

まずは、公式戦で一勝したい！